

市報ぎょうだ Gyouda

CITY PUBLIC RELATIONS

August 2026

8

No.962



祝 JR行田駅開業60周年

JR 東日本 行田駅 開業60周年

JR行田駅は、昭和41(1966)年に国鉄の駅として開業し、以来60年にわたり、行田市の交通の要として多くの人々に利用されてきました。行田市の発展とともに歩み、時代の変化を見つめながら、市民の暮らしを支え続けてきたJR行田駅。これからも行田市の南の玄関口として、多くの人に親しまれ、愛される駅であり続けるでしょう。

今月は、JR行田駅のこれまでの歩みを振り返るとともに、記念イベントの様子を紹介します。

昭和41(1966)年4月 建設工事が進む行田駅



当時、駅の建設費用は全額地元負担が原則であり、国鉄行田駅は行田市開発協会が建設費を負担しました。

昭和41(1966)年7月・8月 行田駅開業記念祝賀式の様子と列車



行田駅が開業した昭和41(1966)年7月1日、開業式が行われ高崎線の列車乗務員に花束が贈呈されました。

8月3日には、駅前広場で関係者約600人を招いた開業記念祝賀式が盛大に開催されました。

また、市民号による水上温泉1泊旅行が行われた他、小・中学生らによる国鉄行田駅開設への思いがこめられた文集も刊行されました。

行田駅建設のはじまり

秩父鉄道の開通により、行田と高崎線との連絡は大きく改善されましたが、東京へ直結する鉄道がない不便さは解消されませんでした。



昭和30(1955)年、太井村が合併し、市内に高崎線が走るようになると、昭和31(1956)年、地域の方々と共に国鉄行田駅設置の陳情が初めて行われました。

駅設置の運動は年月とともに活発になり、昭和34(1959)年に国鉄行田駅建設促進委員会が発足し、同年に駅設置の請願書が国鉄に提出されました。

その後も駅設置の運動は続けられ、昭和38(1963)年には行田駅建設期成同盟が結成され、行田駅設置の請願書が提出されました。

その結果、駅設置に尽力された方々の情熱が実を結び、昭和40(1965)年3月15日に国鉄行田駅設置認可が発表されました。そして、同年11月29日に起工式が行われ、行田駅の建設が始まりました。

JR 行田駅のあゆみ

現在

60年前



平成8年



観光案内所の設置



平成7年
2月9日



自動改札機の導入

平成元年



市営駐輪場の設置
西口駅前を整備

昭和62年
4月1日



国鉄分割民営化に伴い、東日本旅客鉄道(JR東日本)の駅となる

昭和51年
7月1日



駅前広場の整備

昭和41年
7月1日



国鉄の駅として開業

行田駅開業60周年に寄せて



行田市長 行田 邦子

JR行田駅が開業60周年を迎えられましたことを、心よりお祝い申し上げます。昭和41年の開業以来、市民の通勤・通学やお出かけの拠点としてはもとより、南の玄関口として多くの方々を迎え、本市の発展を支えてられました。

J R 行田駅の開業は、地域や企業の皆様によるご尽力の賜物です。先人の皆様の熱意と努力に深く敬意を表しますとともに、今日まで駅と地域を支え続けてこられた関係者の皆様に、心より感謝を申し上げます。

今後も、JR行田駅が地域の交流を育む拠点として次の時代へ受け継がれ、皆様に愛され続けることを願っております。

地域とともに歩み、未来へつなぐ



東日本旅客鉄道株式会社
熊谷事業本部長
ハツ田 彰

JR行田駅は本年、開業60周年を迎えました。長年にわたり駅をご利用いただき、支えてくださった地域の皆さまに心より感謝申し上げます。

7月4日には60周年記念イベントを開催し、また7月1日から12日

には駅舎や駅前広場のライトアップを岩崎電気様のご協力のもと実施するなど、節目を祝う取り組みを行うことができました。

これからも行田駅は、人と人、まちとまちをつなぐ拠点として、安全・安心を第一に、より一層親しまれる駅づくりに努めてまいります。

～記念イベントでJR 行田駅の 60周年を祝いました～

7月4日、JR行田駅東口駅前広場で、開業60周年記念イベントが開催されました。

こども駅長制服撮影会の他、缶バッジ作り体験、キッチンカーの出店、市内の観光スポットを巡るスタンプラリーなどが行われ、会場は多くの来場者でにぎわいました。

また、岩崎電気株式会社埼玉製作所の協力により、7月1日～12日に駅舎・駅前広場などのライトアップも実施され、夜の駅前に彩りが添えられました。



駅舎・駅前広場
ライトアップ



こども駅長制服撮影会



令和8年
7月1日



開業
60
周年

令和3年
3月17日



駅前広場の再整備



平成25年
10月1日



「夢伝説」に変更
発車メロディを

平成18年
2月23日



稼働開始
「もしもし券売機
Kaerukun」



平成14年



エレベーターの設置

平成13年
11月18日



Suicaの導入

令和8年度行田市優秀建設工事技術者表彰式を行いました



上段左から橋本さん、伊藤さん、今泉さん
下段左から荒木さん、根岸さん、行田市長、永沼さん、藤間さん

6月23日、令和8年度行田市優秀建設工事技術者表彰式を市役所で行いました。

これは、市発注工事を優秀な成績で完成させた技術者を表彰することで、市発注工事に対する意欲の高揚や品質確保などの向上を図ることを目的としており、今年度は7名の方が表彰されました。

大澤建設株式会社の永沼紀佳さんはゼロ債務)舗装復旧工事(その1)、サイカン工業株式会社の根岸康治さんは第10処理区分区汚水枝線工事(藤原町第2工区)、サイカン工業株式会社の荒木裕弥さんは流域貯留浸透事業 校庭貯留施設整備工事(西小学校)、有限会社藤間電業の藤間靖之さんは行田市消防本部庁舎照明LED化工事、大野建設株式会社の今泉秀明さんは行田市斎場小動物火葬棟新築工事、有限会社伊藤建設の伊藤嘉男さんは幹線道路舗装修繕工事(若小玉字枳、鞘戸)、株式会社清水アーネットの橋本勝さんは行田市総合体育館メインアリーナ等空調設備設置工事のそれぞれ担当技術者として、工事現場の安全管理や品質管理に向けた取り組みなどが高く評価されました。

行田市長から激励の言葉を受けた受賞者の皆さんは、「このような賞を頂けたことを感謝している。今後も行田市のために尽力していきたい」とそれぞれ抱負を語っていました。

▶問い合わせ 契約検査課検査担当(内線224)

熊谷都市計画道路3・5・59号熊谷邑楽線の変更にに関する案を縦覧します

▶日時 8月12日(水)～26日(水)午前8時30分～午後5時15分(土・日曜日、祝日を除く)

▶縦覧場所 都市計画課、埼玉県都市計画課、埼玉県行田県土整備事務所

※埼玉県ホームページまたは市ホームページでも確認できます。

▶意見書の提出 8月26日(水)までに、縦覧場所で配布している様式に必要事項を記入の上、縦覧場所へ持参、郵送(必着)または埼玉県電子申請・届出サービスのいずれかの方法により提出してください。

▶問い合わせ 都市計画課計画担当 ☎550—1550、埼玉県都市計画課 ☎048—830—5343



市ホームページ

「善柔会 田代道場」の道場生が市長を訪問しました



左から小林湊さん、行田市長、中田風彦さん、林望央さん、橋本翔右馬さん、中田幸汰さん、田代ひなたさん、小林来々さん、永野史佳さん

6月17日、行田市柔道連盟に加盟している「善柔会 田代道場」の道場生が、5月に開催された「埼玉県小学生学年別柔道大会」で優秀な成績を修めたことから、その報告のため市役所を訪問しました。

行田市長からは、「今後の大会でも、持てる力を存分に発揮されることを期待しております」と激励の言葉がありました。

▶問い合わせ スポーツ振興課 ☎556—8336

75歳以上の市民の方を対象に 行田市物価高騰対応生活応援商品券 (市内共通商品券)を交付します

食料品、日用品などの価格高騰の影響を受ける市民生活を支援するとともに、市内における消費を下支えするため、国の「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を活用して、物価高騰対応生活応援商品券を交付(申し込み不要)します。

▶商品券 対象者1人につき合計2,000円(500円券×4枚)

▶対象 令和9年3月31日までに満75歳に達する方(昭和27年4月1日以前に生まれた方)で、令和8年6月30日時点で本市の住民基本台帳に記録されている方

▶交付方法 簡易書留による郵送(8月中に順次送付する予定)

▶利用期間 8月1日(土)～令和9年1月31日(日) ※期間を過ぎると利用不可

▶利用可能店舗 物価高騰対応生活応援商品券取扱店(郵送時に同封する取扱店舗一覧または市ホームページをご確認ください)

▶その他 紛失などによる商品券の再発行はできません。また、おつりはできませんのでご注意ください。

▶問い合わせ 商工観光課産業振興担当 ☎580—3012



市ホームページ

秩父鉄道観光バス株式会社と「災害等発生時における人員等の輸送に関する協定」を締結しました



協定を締結した渡邊代表取締役（左）と行田市長

7月7日、秩父鉄道観光バス株式会社と「災害等発生時における人員等の輸送に関する協定」を締結しました。

本協定により、災害発生時に、被災者、帰宅困難者、応援職員およびボランティアの方の輸送をしていただきます。

この取り組みにより、市民の安全確保と災害からの早期復旧が期待されます。

▶問い合わせ 危機管理課危機管理担当（内線 281、282）

ALSOK 株式会社埼玉北支社と「災害時における避難所等の安全確保等に関する協定」を締結しました



協定を締結した兼田埼玉北支社長（左）と行田市長

6月23日、ALSOK 株式会社埼玉北支社と「災害時における避難所等の安全確保等に関する協定」を締結しました。

本協定により、災害発生時に、避難所や非常用物資の巡回警備、無人航空機による被災状況などの情報提供について要請することが可能となります。

この取り組みにより、避難所での盗難などの抑止効果や、迅速な被害状況の把握が期待されます。

▶問い合わせ 危機管理課危機管理担当（内線 281、282）

～ 9月1日から気をつけましょう～

生活道路での自動車の法定速度が時速30キロメートルへ引き下げられます

自動車と歩行車の交通事故では、自動車の速度が時速30キロメートルを超えると、歩行者の死亡率が急激に高くなります。

そのため、改正道路交通法施行令が施行され、道路標識や標示によって最高速度が指定されていない道路での自動車の法定速度は、これまで時速60キロメートルとされていましたが、9月1日(火)からは生活道路※では時速30キロメートルへ引き下げられます。

※生活道路とは、主に地域住民の日常生活に利用される中央線などがない道路をいいます。

▶**注意点** 全ての道路の法定速度が時速30キロメートルになるわけではありません。次のような道路の法定速度は引き続き時速60キロメートルです。

- ・中央線や車両通行帯が設けられている一般道路
- ・中央分離帯が設けられ、自動車の通行が往復の方向別に分離されている一般道路
- ・高速自動車国道の本線車線とこれに接する加速車線・減速車線以外のもの
- ・自動車専用道路

また、道路標識などにより、最高速度が指定されている道路では、指定された速度が最高速度となります。

例1) 法定速度は時速60キロメートルで、道路標識などにより最高速度が時速30キロメートルと指定されている道路

⇒最高速度は時速30キロメートル

例2) 法定速度は時速30キロメートルで、道路標識等により最高速度が時速40キロメートルと指定されている道路

⇒最高速度は時速40キロメートル

ドライバーの皆さんへ

自動車を運転する際は、法定速度以内であっても、道路や交通状況、天候、視界などを考え、安全な速度で走行しましょう。

詳しくは、埼玉県警察ホームページをご確認ください。

▶問い合わせ 交通政策課交通安全担当（内線 283）



埼玉県警察
ホームページ

防犯対策用品購入費補助金を交付します

市内では、令和8年4月末に住宅への侵入窃盗事件が連続して発生しました。こうした被害を未然に防ぐため、防犯対策用品を購入し自宅に設置する世帯に対し、補助金を交付します。

▶対象者 次の全ての要件を満たす方

- ・市内で、自ら居住し、かつ所有する住宅に新たに防犯対策用品を購入し設置する方
- ・申請者および世帯員に市税の滞納がない方
- ・申請者および世帯員が暴力団員でない方

▶補助金の交付対象となる防犯対策用品

防犯フィルム、人感センサーライト、モニター付きインターホン、補助錠(屋内にある鍵の開錠を防ぐ用品を含む)、センサーアラーム、防犯砂利、面格子、ダミーカメラ

※令和8年7月15日以降に購入したものが対象

▶補助金額 補助対象経費の2分の1(上限10,000円)

▶申請方法 地域活動推進課で配布している申請書(市ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入し、必要書類を添付の上、直接同課へ提出してください。

▶問い合わせ 地域活動推進課くらし安心担当(内線211)



市ホームページ

行田市県産木材活用促進支援事業補助金を交付します

市内において、埼玉県産木材を使用して住宅などの建築・リフォームをされる方や、木塀などを設置される方に補助金を交付します。

▶対象者 次の全ての要件を満たす方

- ・市内在住または市内に事業所を有する方
- ・建築工事などを行う住宅などを所有している方
- ・市税などを滞納していない方

▶補助対象工事

- ・住宅部分およびその住宅に付帯する施設、店舗、倉庫などに係る新築、増築、改修工事または木塀(ウッドデッキを含む)の設置工事
- ・令和8年4月1日以降に着工し、令和9年3月31日までに完了する工事

▶補助金額 使用した埼玉県産木材の購入額(消費税および地方消費税を除く)の2分の1(1,000円未満切り捨て。上限額20万円)※埼玉県産木材が行田木材組合加入業者から納入される場合は上限30万円

▶申請方法 農政課で配布している申請書(市ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入し、令和9年3月31日(水)までに同課に提出してください。

▶その他

- ・工事が完了し、支払い後に申請してください。
- ・市が実施する住宅改修資金補助制度と併用することができます。

▶問い合わせ 農政課農業振興担当 ☎ 580-3013



市ホームページ

通学区域を一部変更します(忍中学校区、西中学校区)

学校再編計画では、Bブロック新校の通学区域を忍・行田・埼玉・太田中学校区で構成しており、忍中学校区内で西小学校の通学区域に居住している児童生徒も、令和12年度のBブロック新校開校時には、新校の設置予定である教育文化センター「みらい」南側まで通学することになります。そのため、同通学区域の子どもたちの通学に係る負担軽減および今後進める小中一貫教育の観点から、令和9年4月1日付で次の表のとおり通学区域を変更します。

また、当該区域に居住する児童のうち、従前の指定校である忍中学校へ入学を希望する方は、経過措置として、令和11年度までに限り、指定校変更の手続きにより忍中学校への入学についても認めます。

なお、当該区域のご家庭のうち、令和9年度の中学校入学予定者に対して、今後進学希望先をお聞きする調査を実施する予定です。

【忍中学校区から新たに西中学校区へ変更となる地域】

西中学校区
持田1丁目、持田2丁目(3番、6～10番、13番～17番)、城西4丁目、城西5丁目、大字持田の一部(忍中学校の通学区域※を除く区域)
※大字持田(555番地～558番地、629番地～655番地、699番地～730番地、767番地～788番地、812番地、813番地、974番地～1358番地、3717番地～3923番地、6508の3番地～6526番地)

▶問い合わせ 教育総務課学籍・学校再編担当 ☎ 556-8311

児童扶養手当、特別児童扶養手当およびひとり親家庭等児童養育手当の現況届・所得状況届の提出をお願いします

児童扶養手当、特別児童扶養手当およびひとり親家庭等児童養育手当を受給されている方は、現況届または所得状況届を提出する必要があります。該当する方には7月下旬に案内を送付しましたので、期間内に必ず提出してください。

▶受付期間

【児童扶養手当】8月2日(日)～31日(月)

【特別児童扶養手当】8月12日(水)～9月11日(金)

【ひとり親家庭等児童養育手当】8月2日(日)～31日(月)

▶受付時間 月～金曜日:午前9時～午後5時(祝日を除く)、日曜日:午前9時～正午

▶場所 子ども未来課

▶問い合わせ 子ども未来課手当・給付担当(内線292・297)

高額療養費の自己負担限度額が変わり年間の上限額が新設されました

8月から、1カ月に医療機関に支払う自己負担限度額が次のように変更となります。また、年間の上限額が新設され、月ごとの自己負担額が積み上がり、年間の上限額を超えた場合は、超えた分の医療費について還付を受け取ることができるようになりました。

所得区分		外来 (個人単位) 70歳以上のみ	入院+外来 (世帯単位) 【月額上限】	<新設> 入院+外来 (世帯単位) 【年間上限】(※1)
70歳未満 (総所得金額等－ 基礎控除額)	70歳以上			
901万円超	現役並み所得者Ⅲ (690万円以上)	—	270,300円+(医療費－901,000円)×1% (4回目以降(※2)の場合140,100円)	1,680,000円
600万円超 901万円以下	現役並み所得者Ⅱ (380万円以上)	—	179,100円+(医療費－597,000円)×1% (4回目以降(※2)の場合93,000円)	1,110,000円
210万円超 600万円以下	現役並み所得者Ⅰ (145万円以上)	—	85,800円+(医療費－286,000円)×1% (4回目以降(※2)の場合44,400円)	530,000円
210万円以下	一般 (145万円未満等)	月額上限22,000円 (年間上限216,000円)	61,500円 (4回目以降(※2)の場合44,400円)	530,000円 (※3)
住民税 非課税世帯	—	—	36,900円 (4回目以降(※2)の場合24,600円)	290,000円
—	低所得者Ⅱ	月額上限11,000円 (年間上限96,000円)	25,700円 (4回目以降(※2)の場合24,600円)	290,000円
—	低所得者Ⅰ	月額上限8,000円	15,700円	180,000円

※1 年間上限は、8月～翌年7月の1年間で計算します。

※2 「4回目以降」とは、過去12カ月間に1つの世帯で高額療養費の支給が4回以上あった場合に適用されます。

※3 年収約200万円未満であることが確認できた方は年間上限410,000円になります。

▶対象 国民健康保険に加入している方および後期高齢者医療に加入している方

▶その他

- ・高額療養費に該当する世帯には、診療月から約3カ月後に通知します。
- ・窓口での支払いが自己負担限度額までとなる「限度額適用認定証」の交付は、事前に申請する必要があります。また、マイナ保険証(健康保険証として利用登録をしたマイナンバーカード)を利用すれば事前の手続きなく、高額療養費制度における限度額を超える支払いが免除されます。限度額適用認定の事前申請が不要となりますので、マイナ保険証をぜひご利用ください。

▶問い合わせ 健康課保険年金担当(国民健康保険については内線271～273・291、後期高齢者医療については内線226・227)

ごみ出しのルールを守りましょう

ごみ出しのルールを守ることは、ごみ収集の効率化だけでなく、カラスなどによるごみの散乱防止や悪臭の抑制にもつながります。快適な住環境を守るため、ごみ出しのルールを守りましょう。

使用できるごみ集積所

ごみ集積所は、お住まいの場所によって決められています。集積所が分からない場合は、集積所管理者(衛生協力会など)または環境課へご連絡ください。

ごみ収集日と排出時間

収集日は、地域によって異なります。収集日当日は、午前8時30分までにごみを出してください。

ごみの分別

分別されていないごみは、収集することができません。ごみ出しのルールを徹底するようにしましょう。詳しくは、「ごみ分別マニュアル」や市ホームページでご確認ください。



市ホームページ

主な家庭ごみの出し方

家庭ごみの出し方(収集日が祝日の場合、特別・振替収集日一覧表をご覧ください。)

燃やせるごみ ※紙袋で必ず出してください。

★主ごみは、水切りをし、紙袋に入れて口元をしぼってください。
★枝木(直径が5cm以下のものは、長さ50cm、直径25mmくらいに束ねてください)。
★刈草・落ち葉は、紙袋に入れて出してください。
★新聞・雑誌・段ボール・紙パックなどは、資源物として出してください。

燃やせないごみ ※ビニール袋で必ず出してください。

★燃やせないごみは、束ねるか、ビニール袋に入れて口元をしぼってください。
★灯油のびり容器(18ℓ)より大きなものは、粗大ごみとして出してください。
★空き缶・空きビン、資源物として出してください。

粗大ごみ

★月1回の収集です。必ず決められた収集日に出してください。
★布団・毛布・じゅうたん・カーペットなどはひとりでしぼって出してください。
★テレビ・エアコン・洗濯機・冷蔵庫・冷凍庫・衣類乾燥機はごみとして出すことができません。

有害物

★月1回の収集です。必ず決められた収集日に出してください。
★種類別に分別し、ビニール袋に入れて出してください。
★電池 ◆蛍光灯 ◆蛍光管 ◆電球 ◆体温計 ◆使い捨てライター ◆スプレー缶

▶問い合わせ 環境課廃棄物担当 ☎556—9530

納期のお知らせ(8月分)

納付書や口座振替で納めていただく方(普通徴収)

市県民税・・・・・・・・・・・・・2期
国民健康保険税・・・・・・・・・・・・・2期
介護保険料・・・・・・・・・・・・・2期
後期高齢者医療保険料・・・・・・・・・・・・・2期

納期限 8月31日(月)

- ・市税の納付には、「安心! 確実! 便利!」な口座振替をご利用ください。
- ・納付の相談は随時窓口で実施しています。

▶問い合わせ 収納課(内線236・237)

年金からあらかじめ差し引かれる方(特別徴収)

8月支給の年金から差し引きます。

- ①市県民税
- ②国民健康保険税
- ③介護保険料
- ④後期高齢者医療保険料

▶問い合わせ ①税務課(内線231)
②健康課(内線271)
③高齢者福祉課(内線277)
④健康課(内線227)

8月は「人権尊重社会をめざす 県民運動強調月間」です

「人権尊重社会をめざす県民運動」は、さまざまな人権課題への理解を深め、「すべての県民がお互いの人権を尊重しながら共に生きる社会」の実現に向けて、企業や民間団体・市町村を含めた県民総ぐるみで取り組む運動です。

人権啓発イベント

「ヒューマンフェスタオンライン2026」

このイベントは人権メッセージ動画や「こども時代」を振り返るインナーチャイルド診断などを通して、皆さんに人権について身近に感じてもらう内容となっています。

- ▶期間 8月1日(土)～9月30日(木)
▶場所 インターネット特設サイト
▶テーマ こどもの人権
▶内容 副島淳さん(俳優・タレント)によるこどもの人権に関するメッセージ動画、インナーチャイルド診断など

▶問い合わせ 埼玉県県民生活部人権・男女共同参画課 ☎048-830-2255



特設サイト



～リチウムイオン電池などの回収を強化～ 市役所などに回収ボックスを設置しました

リチウムイオン電池を含む電池などは、「有害ごみ」として月1回各地区の集積所で収集しています。

近年、スマートフォンの充電器や電動工具などにリチウムイオン電池などの充電式電池が使われるようになり、これらを誤った方法で捨てると、ごみ収集車や処理施設での火災の原因となる場合があります。

市では、リチウムイオン電池などの適正な回収を推進するため、7月1日(木)から市役所などに回収ボックスを設置しています。設置施設の開庁時間内であれば、いつでもお出しいただけますのでご利用ください。



▶設置場所 市役所総合案内、南河原支所

▶回収するもの 乾電池、ボタン電池、リチウムイオン電池、モバイルバッテリー

▶その他

- ・膨張したものは、回収の対象外です。
- ・端子部分に絶縁テープを貼り、絶縁処理をしてから回収ボックスに入れてください。

▶問い合わせ 環境課廃棄物担当 ☎556-9530

下水道事業受益者負担金をお支払いの方へ

第1期納期限 8月31日(月)

受益者負担金は、下水道供用開始となった時点で、使用の有無を問わず土地の面積に応じて賦課されます。この負担金の納付には便利な口座振替をご利用ください。また、期限内の納付が困難な場合は、納付相談をご利用ください。

なお、負担金賦課区域内の土地で売買・相続などにより受益者の変更があった方は、下水道課までご連絡ください。

▶問い合わせ 下水道課業務担当 ☎564-0303

人事異動(課長級以上の職員)

●異動 令和8年7月1日付

【部長・参事等】▶参事兼市民生活部交通政策課長事務取扱兼(教)参事 島田あかね(参事兼市民生活部交通政策課長事務取扱)

▶問い合わせ 人事課人事給与担当(内線208)

差別のない明るい人権尊重社会を目指して 8月は「差別を許さない市民運動推進強調月間」です

部落差別のない社会の実現に向けて

平成28年12月に「部落差別の解消の推進に関する法律」が、令和4年7月には「埼玉県部落差別の解消の推進に関する条例」が施行されました。

この法律および県条例は、現在もなお部落差別が存在していることに鑑み、部落差別の解消に関して国および地方公共団体の責務を明らかにした上で、部落差別のない社会を実現することを目的としています。

令和6年4月には、「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」が施行されました。さまざまな問題を抱える女性を支援するための施策を推進し、人権を尊重していくことが求められています。また、情報化の進展に伴い、インターネットを悪用した新たな差別事象も発生しています。

市では、法律や県条例の趣旨を踏まえ、人権教育・啓発、相談事業などを積極的に実施しています。

人権を守るために

市では、各地区人権教育推進協議会、公民館、自治会などさまざまな団体の協力の下、各種研修会の開催や人権リーフレットの配布、市ホームページを活用した人権課題の周知などに取り組んでいます。今後も全ての人の人権が守られるよう、法務大臣から委嘱を受けた人権擁護委員と連携し、あらゆる機会を通じて啓発活動を行っていきます。

人権標語の優秀作品がご覧になれます

市内の各小・中学校から応募のあった人権標語の優秀作品集は、市ホームページからご覧ください。



市ホームページ



〈令和7年度人権ポスター優秀作品〉
太田小学校3年 三角歩夢さん

困ったときは、一人で悩まず、相談を

- みんなの人権110番 ☎0570—003—110
 - こどもの人権110番 ☎0120—007—110
- ※いずれも月～金曜日午前8時30分～午後5時15分(祝日・年末年始を除く)
- インターネット人権相談受付窓口「インターネット人権相談」で検索してください。



法務省インターネット
人権相談受付窓口

▶問い合わせ 人権・男女共同参画推進課人権推進担当(内線221)

9月1日～10日は 「屋外広告物適正化旬間」です

埼玉県では、「良好な景観の形成と風致の維持」「公衆に対する危害の防止」を目的として、「埼玉県屋外広告物条例」を定めています。ルールを守り、また、定期的に安全点検を行い、事故の防止に努めましょう。

屋外広告物とは

- 常時または一定の期間、屋外で公衆に表示されるもの(看板、立看板、はり紙、はり札、広告塔、広告板など)が該当します。
- 文字やシンボルマーク、商標、写真などが表示されるものが該当し、営利的な広告物かの表示内容は問いません。

屋外広告物を設置するには

- 屋外広告物には大きさや高さの制限、設置できない場所(禁止地域)、看板などを設置できないもの(禁止物件)などのルールがあり、設置には原則として許可が必要です。
- 設置に関する相談・申請は、管理課の窓口で受け付けています。

▶問い合わせ 管理課管理担当 ☎550—1552

全国一斉「こどもの人権相談」 強化週間を実施します

さいたま地方法務局と埼玉県人権擁護委員連合会は、子どもをめぐるさまざまな人権問題に取り組んでいます。

このたび、全国一斉「こどもの人権相談」強化週間として、通常の受付時間を延長するなど、一人でも多くの子どもたちから専用相談電話による相談を受け付けます。※法務局職員と同連合会こども人権委員会委員が相談に応じ、秘密は守られます。

▶期間 8月28日(金)～9月3日(木)

▶受付時間 午前8時30分～午後7時※8月29日(土)・30日(日)は午前10時～午後5時

▶電話番号 0210—007—110

※IP電話からは接続不可

▶問い合わせ さいたま地方法務局人権擁護課 ☎048—851—1000

行田市物価高騰対応生活応援商品券 (市内共通商品券)の取扱店を募集します

- ▶**対 象** 市内に店舗を有する全ての事業者
- ▶**申込方法** 行田市商店会連合会事務局または商工観光課で配布している「参加店舗登録申請書兼誓約書」(市ホームページからダウンロード可)に必要な事項を記入の上、郵送またはFAXのいずれかの方法により申請してください。なお、複数店舗ある場合は、店舗ごとに登録申請してください。
- 
市ホームページ
- 【郵送】〒361-0077 行田市忍2-1-8
行田市商工センター 3階 行田市商店会連合会
【FAX】556-8003
- ▶**登録料および換金手数料**
無料※取扱店の負担はありません
- ▶**そ の 他** 行田市プレミアム付商品券(第3弾)に登録している事業者は、再度の登録は不要です。
- ▶**問い合わせ** 行田市商店会連合会事務局 ☎556-8003
(月・金曜日午前10時～午後4時)または
商工観光課産業振興担当 ☎580-3012

優良運転者を表彰します

行田警察署および行田交通安全協会では、優良運転者の表彰を行います。これは、行田交通安全協会会員が多年にわたり安全運転に努め、交通事故防止に尽力した成果に対し、自主申告制度により表彰するものです。無事故・無違反が証明された場合に表彰が受けられます。

- ▶**受付期間** 9月1日(火)～30日(水)午前8時30分～正午、午後1時～5時(土・日曜日、祝日を除く)
- ▶**表彰基準** ①運転経験5年以上を有し、常に安全運転を心掛け、他の運転者の模範と認められる方
②過去5年間、10年間、15年間、20年間、25年間、30年間、35年間、40年間、45年間、50年間、55年間の表彰区分に分けて無事故・無違反の運転者
- ▶**資格要件** ①行田交通安全協会に入会している方(当日入会も含む)
②令和3年10月以降、優良運転者として行田警察署・行田交通安全協会の同一の表彰区分の表彰を受けていない方
- ▶**申請方法** 同協会にある優良運転者表彰申請書および無事故・無違反証明に係る必要な書類に必要事項を記入の上、運転免許証、同協会会員証、無事故・無違反証明書交付手数料800円を同協会に持参してください。
- ▶**表 彰** 受賞者には後日表彰式の期日を通知します。※表彰式は11月中旬を予定
- ▶**問い合わせ** 行田交通安全協会(行田警察署内) ☎555-1112

認知症サポーター養成講座・認知症相談会を実施します

- ▶**期 日** 8月21日(金)
- ▶**時 間** ①【認知症サポーター養成講座】午後1時30分～3時
②【認知症相談会】午後3時～4時
- ▶**場 所** VIVAぎょうだ学習室
- ▶**内 容** ①認知症の基本的な知識、適切な対応方法などを学ぶ。
②専門家が認知症や介護の悩みについての相談に応じる。
- ▶**対 象** 市内在住・在勤・在学の方
- ▶**定 員** ①45人(先着順)
- ▶**参 加 費** 無料
- ▶**持 ち 物** 筆記用具
- ▶**そ の 他** ②のみの参加可。養成講座受講終了後にオレンジリングと埼玉県認知症サポーター証を配布
- ▶**申し込み** 8月19日(水)までに直接または電話で地域包括支援センター緑風苑(須加1563) ☎557-3611(月～金曜日)
- ▶**問い合わせ** 高齢者福祉課
地域包括ケア担当
(内線338)



令和9・10年度 競争入札参加資格 登録申請を受け付けます

市では、建設工事請負等および物品等の競争入札参加資格審査における申請を、県および電子入札共同システム参加自治体と共同で受け付けますので、手引きなどをご確認の上、申請してください。

- ▶**入札参加資格有効期間**
令和9年4月1日(木)～令和11年3月31日(土)
- ▶**申し込み** 次の期間内に「競争入札参加資格申請受付システム」で電子申請するとともに、申請書類を「ファイル添付システム」にアップロードしてください。
- ▶**建設工事請負等**
【新規申請】8月17日(月)～9月4日(金)
【更新申請】9月7日(月)～11月6日(金)
※建設工事のみの申請は11月13日(金)まで
- ▶**物 品 等** 【新規申請】9月7日(月)～11月13日(金)
【更新申請】9月7日(月)～11月13日(金)
- ▶**そ の 他** 手引きなど申請方法の詳細は、埼玉県入札審査課または市ホームページをご確認ください。
※前回と書類の提出方法が異なっていますので、ご注意ください。
- ▶**問い合わせ** 契約検査課契約担当(内線213・214)

行田古墳フェスティバル KOFUN de マルシェ出店者を募集します

- ▶ **日 時** 10月18日(日)午前10時～午後4時(予定)
※荒天中止
- ▶ **場 所** さきたま古墳公園さきたま広場・新レストハウス側インターロッキング部分(出店の配置は事務局一任となります)
- ▶ **対 象** ハンドメイド作家など(物販のみ、飲食物の出店不可)
- ▶ **募 集 数** 約30件(応募者多数の場合は抽選(市内在住者を優先)。抽選結果は9月中旬ごろに通知)
- ▶ **出 店 料** 3,000円(市外在住の方は4,000円)
- ▶ **持 ち 物** テント、テーブル、椅子など出店に係る必要物品
- ▶ **申込方法** 商工観光課で配布している申込書(市ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入の上、9月1日(火)までに持参、郵送、FAX、Eメールのいずれかの方法、または応募フォームから申し込み
※申し込みに当たり、必須事項は必ず記入してください。
未記入の場合、出店できない場合があります。
- 【持参・郵送】〒361-0052 行田市本丸2-20 行田古墳フェスティバル実行委員会事務局(商工観光課内)
【FAX】048-553-5063
【Eメール】syoko@city.gyoda.lg.jp
- ▶ **そ の 他** 出店に関する詳細は、市ホームページの募集要項をご確認ください。
- ▶ **問い合わせ** 行田古墳フェスティバル実行委員会事務局(商工観光課内) ☎580-3012



市ホームページ

行田古墳フェスティバル ボランティアを募集します

- ▶ **日 時** 10月18日(日)午前9時～午後5時(予定)
※荒天中止
- ▶ **場 所** さきたま古墳公園さきたま広場・にぎわい広場周辺
- ▶ **対 象** 15歳以上の方(中学生を除く)
- ▶ **内 容** 当日のイベント運営の協力(受付、誘導、交通整理、会場内清掃など)
- ▶ **そ の 他** ・スタッフ用Tシャツ、昼食、飲み物を配布します。
・報酬、交通費の支給はありません。
・当日は動きやすい服装でお越しください。また、雨具は各自でご用意ください。
- ▶ **申込方法** 申込書(市ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入の上、9月15日(火)までに持参、郵送、FAX、Eメールのいずれかの方法、または応募フォームから申し込み
※申し込みに当たり、必須事項は必ず記入してください。
未記入の場合、申し込みを受け付けできない場合があります。
- 【持参・郵送】〒361-0052 行田市本丸2-20 行田古墳フェスティバル実行委員会事務局(商工観光課内)
【FAX】048-553-5063
【Eメール】syoko@city.gyoda.lg.jp
- ▶ **問い合わせ** 行田古墳フェスティバル実行委員会事務局(商工観光課内) ☎580-3012



市ホームページ

行田市の職員と一緒に働きませんか ～土木技術職・建築技術職・保健師の通年採用を実施しています～

土木技術職、建築技術職および保健師について、受験機会の拡充を図るため、通年採用枠※を設け、通年で募集を受け付けています。詳しくは、市ホームページをご確認ください。

※通年採用とは、受験申込書を受理した後に試験日を設定し、採用日については最終合格者と相談の上で決定するものです。

▶ 受験区分

職種	受験区分	募集人数
土木技術職	新卒枠・社会人経験枠	若干名
建築技術職	新卒枠・社会人経験枠	若干名
保健師	新卒枠・社会人経験枠	若干名

▶ 試験内容など

職種	試験内容	試験日程	試験会場
第1次	筆記試験	随時(申込者と調整)	行田市役所など
第2次	人物試験	随時(第1次試験の合格発表後調整)	行田市役所など

- ▶ **受付期間** 12月25日(金)午後5時まで
- ▶ **申し込み** 行田市職員採用管理システムよりお申し込みください。
- ▶ **問い合わせ** 人事課人事給与担当(内線208)



行田市職員採用
管理システム



日本遺産クイズラリーを開催します

市の日本遺産にまつわるクイズラリーを実施します。実施期間中、自由に日本遺産の構成資産を巡って問題を解いていきましょう。

日本遺産ガイダンスセンター、観光物産館ぶらっと♪ぎょうだ、郷土博物館に回答を提出した方には、日本遺産カード1枚をお渡しします。全問正解者の中から後日抽選で1人に日本遺産カード1セット(29枚)、同様に10人に日本遺産カード10枚をお送りします。

- ▶期 間 8月8日(土)～11月2日(月)
- ▶場 所 日本遺産ガイダンスセンター、観光物産館ぶらっと♪ぎょうだ、郷土博物館、ヴェールカフェ、観光物産館さきたまテラス
- ▶参 加 費 無料
- ▶持 ち 物 筆記用具
- ▶問い合わせ 文化財保護課文化財保護担当 ☎553—3581

初めての俳句講座 ～あなたも俳句を作ってみませんか～

回	期日	時間	場所	内容	講師
1	9月4日(金)	午後7時～9時	中央公民館第2学習室	- 俳句とは何か - 俳句用語の基礎知識 - 名句鑑賞	三沢一水さん(行田市俳句連盟名誉会長)
2	9月11日(金)			実作のための予備知識	
3	9月18日(金)			俳句を作る①	
4	9月25日(金)			俳句を作る②	

- ▶対 象 俳句初心者(市内在住・在勤)
- ▶定 員 先着30人
- ▶参 加 費 無料
- ▶申し込み 8月1日(土)午前9時～30日(日)に、市公式LINE、窓口、電話のいずれかの方法により同館
- ▶問い合わせ 中央公民館 ☎556—2649



市公式LINE

令和8年度中央公民館実用講座の受講生を募集します

講座名	日時	場所	内容	対象	持ち物
書道アート講座	9月6日(日) 午前10時～正午	中央公民館第2学習室	文字の枠組みから解き放たれたアート作品を作ります。 講師：彩書家 美蓮さん	市内在住・在勤 (先着20人)	書道道具(お持ちでない方は筆のみ)

- ▶参 加 費 無料
- ▶申し込み 8月1日(土)午前9時～30日(日)に、市公式LINE、窓口、電話のいずれかの方法により同館
- ▶問い合わせ 中央公民館 ☎556—2649



市公式LINE

▼問い合わせ
9530 環境課 ☎556—

さしあげます

▷ガスファンヒーター ▷剣道の竹刀 ▷子ども神輿 ▷スイングラック ▷収納ケース ▷漬物石 ▷ねこ砂 ▷洗濯機▷マッサージチェア ▷冷蔵庫

ゆずってください

▷衣桁 ▷自転車 ▷全自動洗濯機 ▷ソファ(3人掛け)▷スチール棚 ▷ドライヤー ▷工業用ミシン ▷茶道のお点前セット▷テレビ▷電子レンジ▷耕運機(小型)▷裁縫セット▷工業用ロックミシン

市では、資源の有効利用とごみの減量化を図るため、不用品登録制度を実施しています。この制度は紹介制となりますので、紹介後は、本人同士で話し合いの上、無償で品物の受け渡しを行ってください。
なお、登録期間は3カ月です。

不用品情報(無料)

シティプロモーション特設サイト 8月1日スタート！



たびマチGYODA

行田市の皆さんが、“無料”“会員登録不要”で、
カジュアルに地域情報を発信できる、市の準オフィシャルサイトがオープン！

「たびマチGYODA」 とは？

「たびマチGYODA」は、市民や団体・事業者の皆さんが簡単に地域の情報を発信・収集できる新たな地域情報ポータルサイトです。

行田市のこんな情報が 掲載されます！

- イベント情報
- おすすめ情報
- 地元の話題
- 求人情報
- 行田市観光・特産品情報
- 行田市の今とこれから

こんな情報を、どなたでも
無料で投稿・掲載できます！

イベント情報

- ・〇〇体験イベント開催中！
- ・バザー開催！みんな集合♪

おすすめ情報

- ・お気に入りのお店を紹介
- ・セール情報をチェック！

求人情報

- ・一緒に働く仲間を募集中
- ・チームメンバーを募集♪



たびマチGYODA

サイトは
コチラ



▶問い合わせ 株式会社サイネックス【Eメール】wagamachi-info@scinex.jp、広報広聴課（内線318、322）

各種無料相談（8月15日～9月14日）

相 談	場 所	期 日	時 間	問い合わせ
法律(予約制)	産業文化会館 2階会議室	8月25日(火) 予約は8月3日(月)から 9月10日(木) 予約は8月17日(月)から	午前9時30分～正午 午後1時30分～4時	地域活動推進課 (内線252)
行政機関に対する 意見・要望	産業文化会館 2階会議室	8月17日(月)、9月14日(月)	午後1時30分～3時30分	
消費生活 多重債務	市役所	毎週月～金曜日(祝日を除く)	午前9時30分～正午 午後1時～3時30分	消費生活センター (内線495)
相続、遺言、離婚、 日常生活の困り事	VIVAぎょうだ	9月9日(火)※予約制	午後1時～4時	埼玉県行政書士会埼玉 支部 ☎564-0104
夫婦関係・DVなど (予約制) ※女性相談員対応	VIVAぎょうだ	毎週木・土曜日(祝日を除く) ※土曜日は市内在住の方を対象に電話相談 も受け付けます。	午後1時～4時 (電話相談は午後1時～2時)	VIVAぎょうだ ☎556-9301
ひきこもりご家族 ・当事者	自宅・公民館など (応相談・オンライン可)	毎週水曜日※予約制	①午後1時30分～2時30分 ②午後3時～4時	NPO法人にりん舎 ☎080-6570-1734
人権	南河原隣保館	9月9日(火)	午後1時30分～3時30分	人権・男女共同参画 推進課(内線221)
税務(予約制)	関東信越税理 士会行田支部 (市役所前)	毎週水曜日(祝日を除く)※予約受け付け は毎週月・水・金曜日(祝日を除く)の 午前10時30分～午後3時30分	午後1時～4時	関東信越税理士会 行田支部 ☎554-1411
夜間の納付相談	市役所	毎週火曜日(祝日を除く)	午後5時15分～7時	収納課(内線236・237)
水道料金の夜間納付	水道庁舎(前谷)	8月18日(火)、9月1日(火)	午後5時15分～7時	水道課 ☎553-0131

※一部の相談についてはメールでの問い合わせもできます。詳しくは市ホームページをご確認ください。



市ホームページ

子どもの健康

赤ちゃんクラス (申し込み不要)

日 時 8月28日(金)午前9時30分～11時
内 容 お子さんの体重測定や育児相談
対 象 4カ月未満のお子さんとその保護者

離乳食(初期)教室 (要申し込み)

日 時 9月8日(火)午前10時30分～11時30分
(午前10時15分から受け付け)
対 象 4～6カ月のお子さんとその保護者(保護者のみの参加可)

離乳食(後期)教室 (要申し込み)

日 時 9月9日(水)午前10時30分～11時30分(午前10時15分から受け付け)
対 象 9～11カ月のお子さんとその保護者(保護者のみの参加可)

乳幼児相談 (要申し込み)

日 時 8月31日(月)午前9時30分～11時30分
対 象 就学前のお子さんとその保護者

乳幼児健診など

4カ月児健診は、赤ちゃん訪問時にお知らせします。離乳食(初期)教室、1歳6カ月児健診、2歳児歯科健診、3歳児健診、5歳児健診については、対象者に通知します。転入されたお子さんで、前住所地で受診していない方はこども家庭センターにご連絡ください。

問い合わせ こども家庭センターこども家庭支援担当
☎579-8033

おとなの健康

健康相談 (要申し込み)

日 時 8月31日(月)
※時間は申し込みの際にお知らせします。
場 所 市役所201A会議室
内 容 保健師、管理栄養士、歯科衛生士による食事、生活習慣、お口の健康などについての相談
問い合わせ 健康課保健事業担当(内線361～364)

幼児食教室(予約制)

日 時 9月2日(水)午前10時～11時(午前9時45分から受け付け)
場 所 こども家庭センター(保健センター内)
内 容 幼児食のポイントや食べさせ方、仕上げ磨きの方法などを学ぶ。
対 象 市内在住の1歳児のお子さんとその保護者
定 員 10人(先着順)
申し込み・問い合わせ

電話または行田市電子申請・届出サービスでこども家庭センターこども家庭支援担当☎579-8033



市ホームページ

みんなの保健室

子どもの健康についての問い合わせ
こども家庭センター(保健センター内)
長野2-3-17 TEL: 579-8033

おとなの健康についての問い合わせ
健康課(市役所4番窓口)
本丸2-5 TEL: 556-1111
(内線361～364)

休日急患診療

休日や祝日の急な病気やけがのときは次の医療機関をご利用ください。

期 日	医療機関名	電話番号
8月16日(日)	壮幸会行田総合病院	552-1111
8月23日(日)	壮幸会行田総合病院	552-1111
8月30日(日)	清幸会行田中央総合病院	553-2000
9月6日(日)	清幸会行田中央総合病院	553-2000
9月13日(日)	壮幸会行田総合病院	552-1111

診療時間 午前10時～午後5時

診療科目 内科、小児科、外科

※医療機関が変更されることがありますので、事前に問い合わせてください。

〈健康づくりチャレンジポイント認定講座〉 〈コバトンALKOOマイレージポイント認定講座〉 ダメ。ゼッタイ。薬物乱用防止教室 ～医薬品の適正使用～

若年層にも広がる薬物乱用について、薬物の危険性や依存性、健康や社会生活への影響に加え、医薬品の適正使用について学び、正しい知識を身につけるための講話を実施します。

日 時 9月2日(水)午後2時～3時30分(午後1時45分から受け付け)
場 所 産業文化会館2階AB会議室
講 師 鹿山高彦さん(加須保健所管内薬物乱用防止指導員・市土橋薬局薬剤師)
対 象 市内在住の方
定 員 30人(先着順)
そ の 他 講座終了後、コバトンALKOOマイレージの登録会も実施します。
申し込み・問い合わせ 市公式LINE、直接または電話で健康課保健事業担当(内線361～364)

ヤング乳がんエコー検査

乳がんは、日本人女性がかかるがんでも多いがんといわれています。40歳未満の女性は、乳腺が発達していて乳腺の密度が濃くなり、高濃度乳房でも、しこりを見つけやすい超音波検査(エコー検査)が診断に役立つ可能性があります。また、同時に子宮がん検診も受診できますので、予防・早期発見のためにも、ぜひこの機会に受診してみませんか。

- 日 時** 11月18日(水)・24日(火)、12月10日(水)・18日(金)午前9時～午後0時30分
- 場 所** 産業文化会館2階
- 検査方法** 超音波検査(エコー検査)
- 対 象** 20歳～39歳の女性(年度末時点の年齢)
- 定 員** 各日45人(先着順)
- 費 用** 1,000円(現金のみ)※生活保護受給者は免除
- 持 ち 物** バスタオル、問診票、検査費用、子宮がん検診を受ける方は別途受診券も必要
- そ の 他** ・検査日の1週間前ごろに問診票を郵送します。
・検査結果は後日郵送します。
・子宮がん検診は2年に1回となります。
- 申し込み** 8月24日(月)午前9時30分から電話(0120—973—493)またはWEBで申し込みください。

【電話予約の場合】

- ・原則として折り返し対応となります。
- ・折り返し連絡のため、電話番号の非通知設定は解除してください。
- ・一度折り返し待ちとなった場合は、再度の電話はご遠慮ください。
- ・不在の場合は再度ご連絡しますので、お掛け直しは不要です。



健康診断
web 予約

集団検診【後半】の予約受け付けを8月24日(月)午前9時30分から開始します

詳しくは、市ホームページをご確認ください。



市ホームページ

問い合わせ 健康課保健事業担当(内線361～364)

介護者教室「教えて北爪さん!! 北爪薬剤師が教えるお薬と薬局の上手な活用法」

- ▶ **日 時** 8月28日(金)午後1時30分～3時
- ▶ **場 所** 桜ヶ丘公民館会議室
- ▶ **内 容** 薬剤師が薬の飲み方や副作用への注意点、飲み忘れを防ぐコツ、お薬手帳の活用を教えます。また、残薬の相談なども行います。
- ▶ **対 象** 家族を介護する方、介護に興味・関心がある方
- ▶ **講 師** 北爪裕希子さん(ふじみ薬局管理薬剤師)
- ▶ **定 員** 20人(先着順)
- ▶ **参 加 費** 無料
- ▶ **持 ち 物** 筆記用具
- ▶ **申し込み・問い合わせ** 8月21日(金)までに電話で地域包括支援センター 緑風苑 ☎ 557—3611

介護者教室「在宅で安心して暮らし続けるために～訪問リハビリテーションの活用～」

- ▶ **日 時** 9月4日(金)午前10時～11時30分
- ▶ **場 所** 商工センター201会議室
- ▶ **内 容** 訪問看護で行われるリハビリについて、専門職が支援や助言を行い、自宅で安全かつ快適に生活できるようにサポートします。
- ▶ **講 師** ケアセンターさきたまりハビリススタッフ
- ▶ **定 員** 25人(先着順)
- ▶ **参 加 費** 無料
- ▶ **持 ち 物** 筆記用具、飲み物
- ▶ **申し込み・問い合わせ** 9月3日(木)までに電話で地域包括支援センター ほんまる ☎ 578—7761

若年者在宅ターミナルケア支援事業をご利用ください

市では、末期と診断された若年のがん患者が住み慣れた自宅で、最期まで自分らしく安心して日常生活が送れるよう、若年者の在宅サービス利用料の一部を助成しています。

▶ 対 象 者 次の全ての要件を満たす方

- ・市内に居住し、本市の住民基本台帳に記録されている方
- ・18歳以上40歳未満で、他の制度において助成や給付を受けていない方
- ・末期のがん患者で、在宅生活の支援および介護が必要な方

▶ 対象サービス

- ・訪問介護サービス
- ・訪問入浴介護サービス
- ・福祉用具の貸与
- ・福祉用具の購入

▶ 助 成 額

- ①対象サービスの利用料の9割に相当する額(1円未満切り捨て)で、次の上限額の範囲内の額
 - ・訪問介護サービス、訪問入浴介護サービス、福祉用具の貸与の合計額 1カ月当たり72,000円
 - ・福祉用具の購入額 90,000円(1回限り)
- ②申請時に必要となる意見書の作成料(1回当たり上限5,000円)

▶ そ の 他

- ・利用者がサービス利用料などの全額を支払い、その後、申請・審査を経て助成金を支払います。

▶ **問い合わせ** 健康課保健事業担当(内線361～364)

来て! 見て!

図書館

と しょ かん

開館時間

午前9時～午後7時

休館日

8月3日(月)・10日(月)・17日(月)・
24日(月)・31日(月)、
9月1日(火)・7日(月)・14日(月)

※休館日の図書の返却はブックボ
ストをご利用ください。

●図書館●

佐間3-24-7(「みらい」内)

TEL:556-4227

FAX:555-3770



定例イベント

イベント名	日時・時間	内容	対象	協力団体など	場所
ボランティア による おはなし会	8月16日(日) 午後2時	絵本や紙芝居など	幼児・小学生	おしゃべり インコの会	図書館 おはなし のへや
	8月22日(土) 午前11時			おはなし タンパリン	
	9月5日(土) 午後2時			おはなしの会	
	9月12日(土) 午後2時			おはなし ポケット	
たまご おはなし会	8月19日(火)、9月9日(火) 午前10時30分～11時	絵本、手遊び、エプロン シアターなど	0～3歳児	図書館職員	
ぴよぴよ おはなし会	9月6日(日) 午前11時	絵本、紙芝居、ストーリー テリングなど	4歳児～小学生		
こっこ おはなし会	8月15日(土)、9月19日(土) 午前11時	絵本の読み聞かせや 工作など	幼児・小学生		
英語で あそぼう	8月16日(日)、9月20日(日) 午前11時	英語の歌遊びや 絵本の読み聞かせ		レガスピキャセ リンマナロさん	
子ども映画会	8月9日(日) 午後2時	深海大スペシャル脅威 のモンスター大集合 (邦画::59分)		図書館職員	
	9月13日(日) 午後2時	サンリオ世界名作劇場 けろけろけろっぴの大冒険 ふしぎな豆の木(邦画:20分)			
ブックスタート	8月5日(火)・26日(火) 午前10時～正午	親子の絆を深めて もらえるよう絵本を プレゼントします	市内在住の2カ月 以上1歳未満の お子さんと保護者	NPO法人子育て ネット行田	図書館ミ ー ティ ン グ ル ー ム
夏休み 特別映画会	8月11日(火) 午後1時30分	満天の星 (邦画ドキュメンタリー:84分)	全員	図書館職員	「みらい」 2階映像 ホール
図書館シネマ 倶楽部	8月23日(日) 午後1時30分	きさらぎ駅 (邦画:82分)			



伊藤博文筆「永受嘉福」

行田歴史系譜 389

資料がかたる行田の歴史

89

伊藤博文筆「永受嘉福」と忍同志会

昨年12月まで市役所2階の会議室に掛
かっていた一枚の額が取り外されて、現
在は郷土博物館で保管されています。「永
受嘉福」と書かれており、揮毫したのは初
代内閣総理大臣伊藤博文です。

額の裏には一通の手紙が貼られていま
す。差出人は末松謙澄、宛名は富田治郎
助です。内容を要約すると「先日は大変
お世話になりました。その時に約束した
議事堂の額を本日郵送したので、受け取
ってください。同志会の諸君へ御礼を言
ってください。同志会の繁栄を祈ります」

となっています。末松は伊藤博文の女婿
で明治23(1890)年に行われた第1回
衆議院議員選挙で当選し、後に内務大臣
などを務めました。富田は忍町の郵便局
長で同志会の幹事を務めていました。

同志会は忍同志会ともいい、明治24
(1891)年3月に忍町とその周辺の
村々の有志で結成された政治団体で、本
市出身の衆議院議員湯本義憲を支援して
いました。「同志会報告」という史料によ
れば、同月21日に長野村の長久寺を会場
にして政治演説会が行われ、末松謙澄ら
4人の代議士が壇上に立ちました。その
際に忍町議事堂に掛ける額を伊藤に揮毫
してもらえよう、末松に依頼しました。
末松はすぐに対応してくれたようで、4
月2日には前述の手紙を添えた額が忍町
に届けられたのです。

埼玉県北部は、薩摩や長州などの出身
者が中心となった藩閥政府と対立する自
由党の勢力が強かったのですが、設立当
初の忍同志会は政府寄りの立場をとって
いました。湯本は忍同志会の名誉会員で
あり、その支援の下、四期連続当選を果
たしました。その意味でもこの額は国会
開設期の中央政界と地方とのつながりを
語る証人ともなっているのです。

(郷土博物館 鈴木 紀三雄)



餃子工房ヨコミゾ株式会社

機械では作れない「店の味」を包む
～全国でも数少ない手包み冷凍餃子のOEM～



会社プロフィール

代表取締役 横溝 恵子

【事業内容】 冷凍餃子 OEM(受託製造)、
手包み餃子製造、オリジナル商品開発など

【所在地】 行田市長野 4-27-7

行田市には、全国から注文が殺到する、日本でも数少ない「手包み冷凍餃子」の専門工場があります。平成30(2018)年に設立された餃子工房ヨコミゾ株式会社は、全国の飲食店や通販事業者などからの依頼を受け、各店舗の味を忠実に再現する冷凍餃子のOEM(受託製造)を手掛けています。手包み分野に着目した背景には、大手メーカーの量産体制と差別化し、独自の強みを生かす戦略があります。巨額の設備投資を伴う規模の競争ではなく、製造が追いつかない通販事業者や、体力・衛生面で自社製造に限界を感じている個人店などの切実な声に耳を傾けたのです。限られた市場ながらも確実なニーズに応え、今では事業者を支える拠点となっています。

最大の強みは、決して機械では作ることができない「お店の味」を職人の手で形にすること。預かるレシピは数百種類に上り、味も大きさも異なる餃子を再現する苦労は計り知れません。それでも、調味料や食材は必ず顧客が指定するものを使用し、機械では扱えない35〜70グラム(一般的には18グラム前後)の大判サイズの他、厚い皮や水分豊富な餡にも柔軟に対応しています。顧客が納得するまで1年以上も試作品を送り続けたこともあるほど、どこまでも理想の味に近づこうと努力しています。この繊細な技術を支えるのは約30人の職人たち。大半が未経験ですが、3カ月以上の修業を経て、基本を身につけた職人たちが1時間当たり130個を手包み、圧倒的な速さと正確さで仕上げています。

同社は、行田産小麦を使用した『行田餃子』の製造にも携わり、地域とのつながりを大切にしています。現在は無添加のオリジナル冷凍餃子の開発を進めており、この開発には副社長・横溝泰三さんの闘病経験が生きています。『健康は毎日の食事から』。本来の美味しさを損なわず、食べることで誰もが健康になれる安心・安全な餃子を届けたいという強い思いがあります。

泰三さんは「私たちは餃子を作る会社ではなく、お客様のブランドを育てる会社です」と語ります。同社にとって一番の喜びは、多くの受注を受けることではなく、パートナーである顧客が成長していく姿を見られること。製造という最も手間と時間のかかる部分を一手に引き受けることで、顧客は店舗展開などの本業に専念できるようになり、実際に多店舗化や負担軽減に成功した飲食店もあります。

職人たちが思いを込めて包んだ冷凍餃子は、顧客の事業の成長という大きな実を結びながら今日も行田から全国へと届けられます。

※このコーナーで紹介する会社を募集しています。
特色ある業務を行っている会社の情報を広報広聴課(内線318)までお寄せください。

俳句 田

ぎょうだ はいだん

俳句応募方法

一人3句以内。住所・氏名(ふりがな)・電話番号を明記の上、はがきまたは封書で広報広聴課まで。

※毎月末日必着

なお、一部添削して掲載する場合がありますが、不要であれば「添削不要」と記載してください。

ごきぶりのその遁走の速きこと

門井町 宮田 淑尚

【句評】 嫌われ者のお出ましの季節となった。ゴキブリは伝染病を媒介する厄介な生き物で、至る所に日常茶飯事のどこに出現する。叩こうとしても、とにかく逃げ足が速く、老人には難敵である。作者はそのゴキブリの生態を主観は一切省いて、客観だけで捉えている。逃げ足を遁走と表現したことによって、賢さまで想像される巧みな一句である。

父の日や子等に全く動きなし

持田 小倉 繁三

【句評】 父の日、母の日共に米国発祥の行事である。だが、両者には天地の開きがある。心から感謝される母の日に対して、父の日はまるで付け足しのようなものである。もっとも父と母では子育てにおける向き合い方が母の方がはるかに重い。子らの親近感に母に軍配が上がるのは仕方ないと諦める他はない。作者もまた世間並みの父なのであろう。諸詠の一句。

婚活もままならぬ世や夏至の雨

門井町 塚原 武夫

【句評】 少子化が進む中で婚活は大切な対策の一つだが、女性の社会進出が顕著になった現代では一人でも生きていける。加えて物価高騰の続く世で家庭を持ち、子育てをする不安は大きい。そうした社会背景の中で婚活はままならない。一方、夏至は昼が最も長い日で、そんな日に雨が降るなんて自然界もまたままならないものだ。作者の嘆きが聞こえてきそう。

梅雨入りや魚醤の樽が塩を吹く

矢場 島田 健治

黄昏の小路灯すや立葵

谷郷 羽石 芳道

暗き世を灯すごとくに古代蓮

佐間 西岡 備中

友逝きて郭公の声ひとしおに

酒巻 風間ちま子

初夏や羽化するごとく病衣脱ぐ

藤原町 斎藤雄次郎

青嵐休む暇なき風見鶏

忍 松岡 弘子

下闇のベンチにもたれ文庫本

長野 長谷川幸江

(三沢一水選評)



7/11・12
SAT SUN

「SL日本遺産のまち 行田号」の特別運行

令和7年に行田市駅まで延伸したSLパレオエクスプレスが、行田市内観光と連携した行田市限定の特別運行を実施しました。

1日2便、計4便が運行され、市内周遊プラン付きツアーの参加者をはじめ、県内外から多くの人々が来訪。行田市駅の改札付近では市長が到着した人々を出迎え、駅前ロータリーではキッチンカーの出店や行田おもてなし観光局によるまち歩きツアーを実施するなど、行田ならではのおもてなしでお迎えしました。訪れた人々は観光マップを片手に、それぞれ家族や友人らと市内観光へ繰り出していました。



7/9・10
THU FRI

音楽創造プロジェクト ～音のちからプログラム～

市内小学校などで世界的指揮者・西本智実さんを講師に迎え、「音楽創造プロジェクト～音のちからプログラム～」がスタートしました。今年度は、東小・南小・埼玉小・下忍小・忍小・太田小の5年生が、2校ずつの合同授業で音楽を通して交流を図ります。

授業では、児童たちが合唱曲に込められた思いや、歌詞に出てくる言葉、ハーモニーの特徴などを感じ取りながら、歌う楽しさ、仲間と心を合わせる大切さを学び、音楽を通じて心を通わせる貴重な時間を過ごしました。



7/4
SAT

“未来の学校”について語ろう！ トークセッション

商工センターホールで、「未来の学校」について語ろう！トークセッション」が開催されました。

このトークセッションには、千葉大学名誉教授の天笠茂さん、本市教育政策アドバイザーの細田眞由美さんが登壇。来場者は、教育分野のスペシャリストから伝えられる次期学習指導要領の検討状況や義務教育学校で実践しているカリキュラムなどの最新情報に熱心に耳を傾け、義務教育学校におけるこれからの学びについて、大きな関心を寄せていました。



7/4
SAT

新ごみ処理施設整備運営事業 建設工事構成市民向け現場見学会

令和10年4月からのごみ受け入れに向け、羽生市と共同で整備を進めている新ごみ処理施設の現場見学会が開催されました。

当日は、行田市および羽生市の市民約120人が参加。事務局から施設の配置やごみ処理方式などの説明を受けた後、建設中の施設内を見学しました。

また、ごみの搬入方法や施設内で行う発電の仕組みなどについて活発な意見交換が行われ、参加者は完成後の施設の役割や環境負荷軽減の取り組みについての理解を深めました。



7/5
SUN

健康フォーラム2026

「みらい」で、行田市医師会主催の健康フォーラム2026が開催されました。

モデルやタレントとして活躍する梅宮アンナさんを迎え、自身のがんの闘病経験を通して感じたこと、学んだことなどが語られました。梅宮さんはがんは誰もがかかる可能性のある身近な病気で、前向きに向き合うことが大切であると、来場者へ呼び掛けました。

また、会場内には専門家による舌圧測定や体力測定、パネル展示など、多数の参加団体によるブースが設置され、来場者はそれぞれ自身の健康状態を確認していました。



7/5
SUN

第29回ときめきレインボー フェスティバル

産業文化会館で、第29回ときめきレインボーフェスティバルが開催されました。

ホールでは、各団体による合唱や楽器演奏、ダンスなど、日頃の練習の成果を生かした多彩なステージが披露され、多くの来場者が魅了されました。

下中条獅子舞保存会による演舞では、伝統を感じさせる力強さがありながらも、軽快でユーモアあふれる演技が披露され、会場は笑い拍手に包まれました。



6/20
SAT

GYODA×ちふれASエルフェン埼玉 サッカー教室

総合公園自由広場で、ちふれASエルフェン埼玉によるサッカー教室が開催され、市内の小学生約80人が参加しました。

講師を務めたのは浅野菜摘選手、栃谷美羽選手、三秋祥子選手。雨が降る中、選手と手をつないでゴールを守りながらボールを奪い合うゲームや、声を掛け合いながら行うパス回しなどを行いました。子どもたちは、プロサッカー選手の指導の下、サッカーの楽しさやチームプレーの大切さを学びました。





～救急医療週間～
古代蓮の里で救急を学ぼう！

- ▶日時 9月12日(土)午前11時～午後2時
▶場所 古代蓮会館南側広場※雨天時は同館西側休憩場で実施
▶内容 救急電話相談(＃7119)の広報活動、救急車乗車体験と写真撮影、救急救命士による心肺蘇生法指導やAEDの使い方、救急資器材の展示
▶問い合わせ 消防署本署救急担当 ☎550-2123



行田市ゼリーフライの大使
潮崎ひろの災害復興チャリティライブ＃183、184

- ▶日時 8月23日、9月27日の各日曜日【1回目】午前11時15分【2回目】午後2時15分※雨天・荒天の場合中止
▶場所 忍城址
▶内容 潮崎ひろのによる生演奏ステージの他、地元手作り作家らによる物販あり
▶問い合わせ チャリティライブ実行委員会 ☎554-0789



17th amp
かわいいサミット

- ▶日時 8月19日(火)～24日(月)午前10時～午後6時(24日は午後3時まで)
▶場所 八木橋百貨店8階カトレアホール(熊谷市仲町74)
▶内容 全国各地の障がい者施設・団体などが制作したアート作品などの展示・販売、コンサートなどのイベント
▶問い合わせ 17th ampかわいいサミット実行委員会(NPO法人CILひこうせん内) ☎555-1100



漫画家古部亮複製原画展

- ▶日時 9月2日(火)～10月26日(月)午前9時～午後4時30分(入場は午後4時まで)
▶場所 産業文化会館アートギャラリー
▶入場料 大人300円、小・中学生100円(未就学児無料)
▶問い合わせ 産業文化会館 ☎556-6371



星川其自然とキタミソウを守る
会による星川の自然観察会

- ▶日時 8月30日(日)午前8時
▶場所 馬見塚第二集会所(西善院)(馬見塚913)
▶問い合わせ 同会会長栗原 ☎557-0091

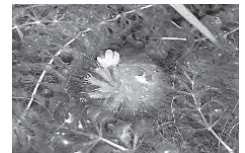


北彩タウン情報 ～でかけませんかとなりまち～

羽生市 企画展「羽生のムジナモとその自生地－野生復帰に至るまで－」

宝蔵寺沼が、ムジナモ自生地として国指定天然記念物に指定されて今年で60年。ムジナモが野生復帰に至るまでの歴史を、保全活動やムジナモの生態に着目して振り返ります。

- ▶日時 9月27日(日)まで午前9時～午後4時30分
※8月11日、9月22日を除く毎週火曜日および8月12日(火)、9月24日(木)は休館
▶場所 羽生市図書館・郷土資料館展示室(羽生市下羽生948)
▶入場料 無料
▶問い合わせ 羽生市郷土資料館 ☎048-562-4341



加須市 早起きして、オニバスを観に行こう！

加須市内には県内唯一のオニバスの自生地があり、例年8月いっぱいまで紫色の花を咲かせます。開花は早朝から昼頃までと短く、午後には花が閉じてしまいます。オニバスの生育状況は、加須市ホームページをご確認ください。

- ▶期間 8月中
▶場所 加須市飯積地内(北川辺総合支所(加須市麦倉1481-1)から東へ約900メートル)※駐車場あり
▶問い合わせ 加須市北川辺総合支所地域振興課 ☎0280-62-2111



加須市ホームページ



広告



無形民俗文化財 獅子舞を見に行こう

市内には現在、6つの地域で獅子舞が継承され、県・市の無形民俗文化財に指定されています。今年も次の日程で演舞が行われます。地域の歴史を伝える貴重な民俗芸能の演舞をご覧ください。

保存会名	開催日	時間	場所
下中条獅子舞保存会	9月19日(土)	午後1時	治子神社
若小玉獅子舞保存会	9月20日(日)	午前9時45分	勝呂神社→大竹神社→諏訪神社→秋葉神社
		午後3時	勝呂神社
長野ささら獅子舞保存会	9月19日(土)	午後7時	久伊豆神社
	9月20日(日)	午後1時30分	長久寺
	9月20日(日)	午後6時	一桜公園
野村ささら獅子舞保存会	10月25日(日)予定	午前9時30分	久伊豆神社
		午前10時	諏訪神社
		午後1時	歓喜天社
		午後2時	氷川神社
馬見塚獅子舞保存会	9月5日(土)	午前9時30分	神明神社→諏訪神社→西善院
在家ささら保存会	8月22日(土)	午後7時	河原神社

※日時は変更になる場合があります。詳しくは、市ホームページで確認するか、または文化財保護課にお問い合わせください。

▶ 文化財保護課 ☎ 553-3581



女性活躍推進事業「似合う服がわかる!骨格診断セミナー」

- ▶ 日時 9月12日(土)午前10時～正午
- ▶ 場所 VIVAぎょうだ2階学習室
- ▶ 内容 自身の骨格タイプを理解し、体型に合った服選びやスタイリング方法を学ぶ。
- ▶ 対象 市内在住・在勤・在学の女性
- ▶ 定員 30人(先着順)
- ▶ 参加費 500円
- ▶ 持ち物 筆記用具、飲み物、体型がわかる服
- ▶ 講師 蒼木雪さん(イメージアップサロン LUCE)
- ▶ 申込 8月12日(水)午前9時～9月4日(金)に行田市電子申請・届出サービス、直接、電話のいずれかの方法によりVIVAぎょうだ
※月曜日は休館
- ▶ 問い合わせ VIVAぎょうだ ☎ 556-9301



第18回ゆうゆう文化展

- ▶ 日時 9月5日(土)・6日(日)午前9時～午後5時※6日は午後4時まで
- ▶ 場所 コミュニティセンターみずしろギャラリー
- ▶ 内容 絵手紙、絵画、手芸、陶芸、書道、写真、俳句、川柳など
- ▶ 主催 年金者組合行田支部
- ▶ 問い合わせ 坂田 ☎ 553-1737



認知症の人と家族の会「つどい」

- ▶ 日時 9月1日(火)午後1時30分～3時30分
- ▶ 場所 行田中央総合病院3階 レストラン(富士見町2-17-17)
- ▶ 内容 認知症の方の介護に関する悩み相談や情報交換など
- ▶ 対象 介護を経験している方
- ▶ 問い合わせ 行田中央総合病院 加藤 ☎ 553-2000



コカ・コーラ誕生140周年 collection展

- ▶ 日時 8月3日(月)～9月28日(月)午前9時～午後3時※土・日曜日、祝日を除く
- ▶ 場所 熊谷商工信用組合行田支店 ロビー(天満3-16)
- ▶ 内容 今年で140周年を迎えるコカ・コーラのポスターや広告販促物、販促グッズなどのコレクションを展示
- ▶ 問い合わせ 栗原 ☎ 090-1535-4460



郵便局街角ギャラリー 子供の文化展

- ▶ 日時 8月3日(月)～9月30日(火)午前9時～午後4時※土・日曜日、祝日を除く
- ▶ 場所 JR行田駅前郵便局ロビー(壱里山町13-2)
- ▶ 内容 マンガ、ノート、教材、絵画作品などの展示
- ▶ 問い合わせ 栗原 ☎ 090-1535-4460

広告

総合体育館空調設備設置記念 「ピックルボール体験会」

- ▶日時 9月27日(日)【午前の部】午前9時30分～11時30分【午後の部】午後0時15分～2時15分※いずれも同内容
- ▶場所 総合体育館サブアリーナ
- ▶講師 (一財)ピックルボール日本連盟公認コーチ
- ▶対象 小学5年生以上(小学生は保護者同伴のこと)
- ▶定員 各部40人(先着順)
- ▶参加費 1人につき500円
- ▶持ち物 ピックルボール用パドル(お持ちの方)、運動に適した服装、体育館シューズ、タオル、飲み物※貸し出し用のパドルあり
- ▶申・問 8月22日(土)午前9時から直接または電話で同館 ☎553—3377 ※電話は午前10時から



行田特別支援学校 学校支援ボランティア養成講座

- ▶日時 9月24日(木)、10月8日(木)・15日(木)・29日(木)、11月12日(木)・26日(木)午前9時～正午(全6回)
※9月24日は午前9時30分から
- ▶対象 ボランティアを継続的に希望する方
- ▶定員 10人
- ▶申 8月25日(火)までに二次元コードを読み取り、必要事項を入力の上送信するか、直接行田特別支援学校
- ▶問 同校鈴木 ☎554—3302



大谷康子 ヴァイオリンリサイタル

- ▶日時 9月27日(日)午後2時開演(午後1時20分から開場)
- ▶場所 産業文化会館ホール
- ▶出演者 大谷康子(ヴァイオリン)、森田義史(ピアノフォルテ)
- ▶入場料 全席自由3,500円
- ▶チケット取り扱い 直接同館(午前9時～午後5時)
- ▶主催 森田義史後援会
- ▶特別協賛 山本食品工業株式会社
- ▶問 同館 ☎556—6371

はじめてのハンドメイド教室 光るボトルアクリウムをつくろう

- ▶日時 10月10日(土)午後1時～3時
- ▶会場 産業文化会館第2会議室
- ▶定員 15人(先着順)
- ▶対象 小学2年生以上(小学生は保護者同伴のこと)
- ▶参加費 1,500円(保険料・材料費含む)※返金不可
- ▶申・問 8月15日(土)午前10時から直接または電話で同館 ☎556—6371(電話は午前11時から)

はじめてのハンドメイド教室 ペーパーフラワーのハッピー ポップアップボックスをつくろう

- ▶日時 10月25日(日)午後1時～3時
- ▶場所 産業文化会館第2会議室
- ▶対象 小学2年生以上(小学生は保護者同伴のこと)
- ▶定員 15人(先着順)
- ▶参加費 1,000円(保険料・材料費含む)※返金不可
- ▶申・問 8月15日(土)午前10時から直接または電話で同館 ☎556—6371(電話は午前11時から)

献血

- ▶日時 9月4日(金)午前9時30分～11時45分、午後1時～4時
- ▶場所 行田市役所正面玄関前
- ▶持ち物 献血カード(お持ちの方)
- ▶問 埼玉県赤十字血液センター ☎048—720—8009

初心者向け スマートフォン教室

- ▶日時 9月13日・20日・27日いずれも日曜日午前10時～正午(計3回、1回のみの参加可)
- ▶場所 商工センター 201会議室
- ▶内容 【13日】文字入力の基本、メールの送受信【20日】LINEや災害アプリの利用方法・防災情報の取得【27日】フィッシング詐欺やワンクリック詐欺などのネット詐欺の対応方法
- ▶参加費 1回1,000円(テキスト代含む)※返金不可
- ▶定員 各回15人
- ▶申・問 8月15日(土)午前9時から直接または電話で商工センター ☎553—0510(電話は午前10時から)

夏休みのこどもの 居場所づくりを開設

- ▶日時 8月4日(火)・19日(水)・26日(水)いずれも午前9時～午後5時※出入り自由
- ▶場所 長野公民館
- ▶内容 夏休みの日中、子どもたちが安全・安心して1日を過ごせる場所を提供(過ごし方自由)※団体スタッフによる子どもの見守りあり
- ▶対象 市内在学の小学生
- ▶持ち物 勉強道具、ゲーム、お菓子、お弁当、水筒他
- ▶その他 申し込み不要
- ▶問 特定非営利活動法人ぎょうだ市民'Sネット ☎080—1335—0795【Eメール】g.shiminsnet@gmail.com

広告



イベント



講座・講演・体験



スポーツ



募集



相談



その他

**下水道排水設備工事責任
技術者資格認定共通試験**

- ▶ **試験日** 11月29日(日)
- ▶ **会場** 聖学院大学(上尾市戸崎1-1)
- ▶ **受験資格** 次の①～④のいずれかに該当する方 ①高等学校の土木工学科またはこれに相当する課程を修了して卒業した方、②高等学校を卒業した方で排水設備工事等の設計または施工に関し1年以上の実務経験を有する方、③排水設備工事等の設計または施工に関し2年以上の実務経験を有する方、④①～③に準ずる方
- ▶ **受験料** 1万円
- ▶ **■** 8月21日(金)から下水道課で配布する受験案内を参照の上、9月30日(水)(消印有効)までに郵送により提出してください。
- ▶ **■** 同課普及促進担当 ☎564-0303

**「スーパー・コンビニ等
店舗業務講習」受講者募集**

- ▶ **日時** 9月9日(水)・10日(木)午前10時～午後3時30分
- ▶ **場所** 熊谷市男女共同参画推進センター「ハートピア」(熊谷市筑波3-202 ティアラ21 4階)
- ▶ **内容** 店舗における接客マナーや在庫管理、商品陳列、カート整理など実技を交えて学ぶ。
- ▶ **対象** 県内在住の60歳以上の方でシルバー人材センターに入会を希望する方
- ▶ **定員** 20人(定員を超えた場合は選考)
- ▶ **■・■** 8月19日(水)(必着)までにWEBまたは申込書に必要事項を記入の上、埼玉県シルバー人材センター連合 ☎048-728-7841(平日午前8時30分～午後5時)

**親子のためのクラシックコンサート
音楽の絵本～フェアリーテール～**

- ▶ **日時** 11月28日(土)午後1時30分開演(午後1時から開場)
- ▶ **場所** 産業文化会館ホール
- ▶ **内容** 金管五重奏のズーラシアンプラス、弦楽四重奏とピアノ担当の弦うさぎが織りなすクラシックコンサート
- ▶ **入場料** 全席指定【大人】2,000円【中学生以下】1,000円※3歳未満は膝上に限り1人無料(席が必要な場合は有料)
- ▶ **チケット取り扱い** 8月30日(日)午前9時から直接同館または午前10時からイープラス(<https://eplus.jp/>)
- ▶ **その他** 電話予約・チケット購入後の返金不可
- ▶ **■** 同館 ☎556-6371

**埼玉県女性キャリアセンター 就職支援セミナー**

日時	セミナー名	内容	共催	定員
9月8日(火) 午前10時～正午	就職活動や職場で輝くマナー～相手のところをつかむ好印象の整え方～	就活や職場で役立つ基本マナーと、相手の心をつかむ身だしなみや振る舞いを学ぶ。	行田市、加須市、羽生市、蕨市、志木市	会場30人 オンライン100人
9月16日(水) 午前10時～正午	エゴグラム診断を活用！円滑な人間関係を築くコミュニケーション術	エゴグラムで自分の性格タイプと他者との違いを分析し、人間関係をスムーズにする実践的なコミュニケーション術を学ぶ。	深谷市、三芳町	オンライン130人
9月29日(火) 午前10時～正午	忙しいあなたの味方！AIで時短就活術	AIを活用した効率的な企業・業界研究の方法、仕事内容や求める人材を深掘りするコツ、AIツールを使いこなす具体的な検索テクニックなどを学ぶ。	春日部市、越谷市	オンライン130人

- ▶ **場所** With Youさいたまセミナー室(さいたま市中央区新都心2-2)またはオンライン
- ▶ **対象** 就職を希望する女性
- ▶ **その他** 託児サービス有り(With Youさいたま)

- ▶ **■** 8月1日(土)以降にホームページから申し込みください。オンラインセミナーは、前日までに受講案内をメールで送付します。
- ▶ **■** 埼玉県女性キャリアセンター ☎048-601-5810



広告

はじめまして

令和7年10月以降に生まれたお子さんを募集します

8月1日(土)～31日(月)に電話またはEメールで広報広聴課(内線318)

- 応募要領は市ホームページをご確認ください。
- 応募者多数の場合は、9月1日(火)午前11時から市役所203会議室で公開抽選を行います。



えなちの笑顔に
みんなキュン♡



飯塚 英奈
ちゃん(白川戸)

令和7年8月29日生まれ
父・祐太さん 母・春奈さん

生まれてきてくれて
ありがとう! 大好き♡



栗島 彩翔
ちゃん(長野)

令和7年8月16日生まれ
父・健一さん 母・朱美さん

パパとママの最強の推し!



山口 陽暖
ちゃん(持田)

令和7年8月13日生まれ
父・理人さん 母・緑里花さん

うちに生まれてきてくれて
ありがとう!



青山 陽咲
ちゃん(若小玉)

令和7年8月8日生まれ
父・芳樹さん 母・美香さん

これからも
すくすく育ってね♡



池田 仁
ちゃん(増玉)

令和7年8月4日生まれ
父・政也さん 母・法子さん

毎日笑顔をお願い!
おやつはほどほどにね



岡田 夏弦
ちゃん(深水町)

令和7年8月27日生まれ
父・純哉さん 母・愛美さん

いつも笑顔な
わが家の宝物♡



内田 翔葵
ちゃん(前合)

令和7年8月30日生まれ
父・智弘さん 母・晴香さん

ご飯をたくさん食べて、
すくすく育ってね!



西村 依都
ちゃん(西新町)

令和7年8月4日生まれ
父・克己さん 母・智香さん

市長コラム

— 新しい行田へ —

第33回「成田長親の墓。

のぼう様が忍に戻る日」

「忍の浮き城」。水攻めに耐えたその歴史は、行田のまち・市民のDNAにしっかりと組み込まれていると思うことがよくあります。同時に、このDNAを後世に受け継いでいくことの大切さを感じています。

1590(天正18)年6月初旬、忍城は、豊臣秀吉の関東平定に際し、石田三成率いる大軍に包囲されます。兵の数は2万超。対する成田家・忍城は、城代の成田泰季や子の長親、甲斐姫をはじめ、わずか3千の兵と村人が城に立てこもりました。そのような中、城代の泰季が急死したため、急遽、「のぼう様」長親が総大将を務めることになりました。

当初、攻めあぐねていた石田三成は、豊臣秀吉に命ぜられ、全長28キロメートルともいわれる「石田堤」を築き、利根川の水を利用した水攻めを展開しましたが、もともと湿地の上に築かれた忍城はそう簡単には沈みません。小田原城が落ちるまで1カ月にわたって持ちこたえ、関東で唯一陥落しなかった城として、忍城は歴史に名を刻むこととなりました。

7月14日、忍城開城。成田家と家臣団のその後はさまざま、下野国烏山城二万石を与えられ再び大名となった成田氏長、その氏長に同行し烏山藩士となる者、忍城の新城

主となった松平忠吉の家臣となる者、在地に留まり帰農する者などに別れました。長親はというと、流浪の身となり、剃髪して隠居し尾張に移り住んだそうです。

成田長親の法名は青岩義栢庵主。菩提寺は尾張(名古屋市中区大須)にある大光院なのですが、今年の彼岸に、長親の子孫が成田家の墓をゆかりの地である清善寺(行田市忍2-8-18)に建立したとの知らせを受けました。今現在は、長親とその子孫の墓石は尾張にありますが、ゆくゆくは清善寺に移す予定とのことです。清善寺は成田氏14代の弟、顕忠により草創された寺院です。「のぼう様」長親は、いずれはゆかりの地、忍に戻ってくることでしょ



清善寺



行田市長 行田邦子

今月の表紙

JR行田駅は、令和8年7月1日で開業60周年を迎えました。

通勤・通学をはじめ、多くの皆さんの日々の出発を見送り、帰りを迎えながら、行田市の南の玄関口として歩んできた行田駅。これからも皆さんに親しまれる駅として歩み続けます。



現在の友だち登録数39,200人!

行田市公式LINEの
友だち登録はこちらから!

●市政・イベント・防災などに関する行政情報を発信します。



ホームページ <https://www.city.gyoda.lg.jp>



環境にやさしい
植物油インキ